

八街市告示第174号

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第40条の2第1項の規定により、令和7年10月1日から令和8年3月31日までの期間における本市の水道事業に係る業務の状況について、別紙のとおり公表します。

令和8年6月1日

八街市長 北村 新司

# 業 務 状 況 説 明 書

令和 7 年 1 0 月 1 日～令和 8 年 3 月 3 1 日

八街市上下水道課 水道業務係

## 1. 事業の概況

令和 7 年度下半期の使用水量は、1,556,210<sup>m</sup><sup>3</sup>、年度合計 3,106,329<sup>m</sup><sup>3</sup>で前年度 3,101,263<sup>m</sup><sup>3</sup>と比較して 5,066<sup>m</sup><sup>3</sup>増となりました。

また、給水戸数は、前年度末 15,903戸より232戸増加し、今年度末は16,135戸(給水人口 34,787人)となりました。

## 2. 経理の状況

水道事業収益については、下半期調定済額 797,887,969円、年度合計 1,220,667,517円となり、調定率 101.4%となりました。

水道事業費用については、下半期執行済額 803,960,795円、年度合計 1,110,666,743円となり、執行率 98.2%となりました。

資本的収入については、下半期調定済額 213,269,039円、年度合計 272,112,039円で、この内訳の主なものは、企業債 254,400,000円でした。

資本的支出については下半期執行済額 328,492,094円、年度合計 431,096,596円でこの内訳については、建設改良費 245,327,265円、企業債償還金 185,769,331円となりました。

## 3. 資金収支の状況

下半期収入済額 955,484,597円、支出済額 737,419,969円であり、年度合計では、収入済額 1,474,539,238円、支出済額 1,439,059,666円で収支差引 35,479,632円となり、これに前年度及び前月からの繰越 1,069,619,603円と併せて 1,105,092,235円が翌年度へ繰り越されます。

## 4. 令和 8 年度予算の概要及び事業方針

本年度の業務の予定量は、給水件数 16,190戸、年間総配水量 3,517,343<sup>m</sup><sup>3</sup>、一日平均配水量 9,637<sup>m</sup><sup>3</sup>を予定し、収益的収入 1,235,820,000円に対して、収益的支出 1,105,934,000円の予算となっております。

事業方針としては、引き続き配水管更新工事等を実施していく予定となっております。